



heartful

ハートフル通信

第2号 2022年1月

ハートフル訪問看護ステーション

2022年 年始のご挨拶

Heartful Vision
制限を超えていける社会の実現

新年明けましておめでとうございます。
皆様のお陰で、今年も無事に新しい年を迎える事ができました。
ありがとうございます 🎊.* **.. 🎊.* **

さて、新年といえば目標設定。
ハートフルでは、今年目標を飛び越えて、10年後の目標を設定し、既に叶ったつもりで前祝いも済ませました。

「精神科訪問看護の教育ステーションとしてパイオニア的な存在になり、キラキラ輝く医療職を創り続けること。そして、私たちの持つスキル、マインドを惜しみなく与え続け、メンタルヘルスの向上による、こころと社会の平和を実現していくこと。」

誰かの為になれることが、私たちのエネルギーの源です。

GIVE&TAKE

「ギバー」として受け取る以上に他人に与えようとするハートフルの文化をもっともっと、認知症、精神科看護に活かしながら、素敵な地域作りに貢献していきたいと思えます。

今年も一緒にどうぞよろしくお願ひいたします。



ハートフル訪問看護ステーション 管理者・精神科認定看護師 渡部貴子



都立大事業所 引っ越しました

「サテライト都立大」がこの度、目黒区自由が丘地内に移転しました。
慣れ親しんだ都立大の事務所を離れるにあたり寂しい気持ちもありましたが、12月1日、新たな気持ちで新たなスタートを切りました。

引っ越し後しばらくは慣れない環境で忙しさもありましたが、それもようやく落ち着きました。

より良いサテライト都立大とするため、より良い訪問看護を提供するため日々一同頑張っています。

よろしくお願ひします。

サテライト都立大 所長代理 新山貴大



なぜ、精神科訪問看護で働くのか

抱えきれない問題に直面した時、自分にイライラし、全てに対して被害的になったことはありますか？そんな時、皆さんは誰かの助けをかりながら気分転換を図り、元気を取り戻すと思います。

精神疾患を抱えながら地域で生活している利用者さんも同じだと思います。社会からの刺激や多くの情報を受けながら地域で生活している利用者さんは本当に素晴らしいと思います。

ただ、人よりこだわりが強く、物事に執着しやすい利用者さんは環境の変化に弱く、不安や疲労、孤独を感じやすいです。



だから、「大丈夫だよ、安心して、一人じゃないよ。」「自信をもって。」と日々伝えたく私は精神科訪問看護を選びました。

自分らしく地域で、毎日穏やかに過ごせるよう一緒に対処法を考え実践する支援者でありたいために訪問をしています。

サテライト都立大

保健師／看護師 田代 優香里

神経心理学と精神科作業療法

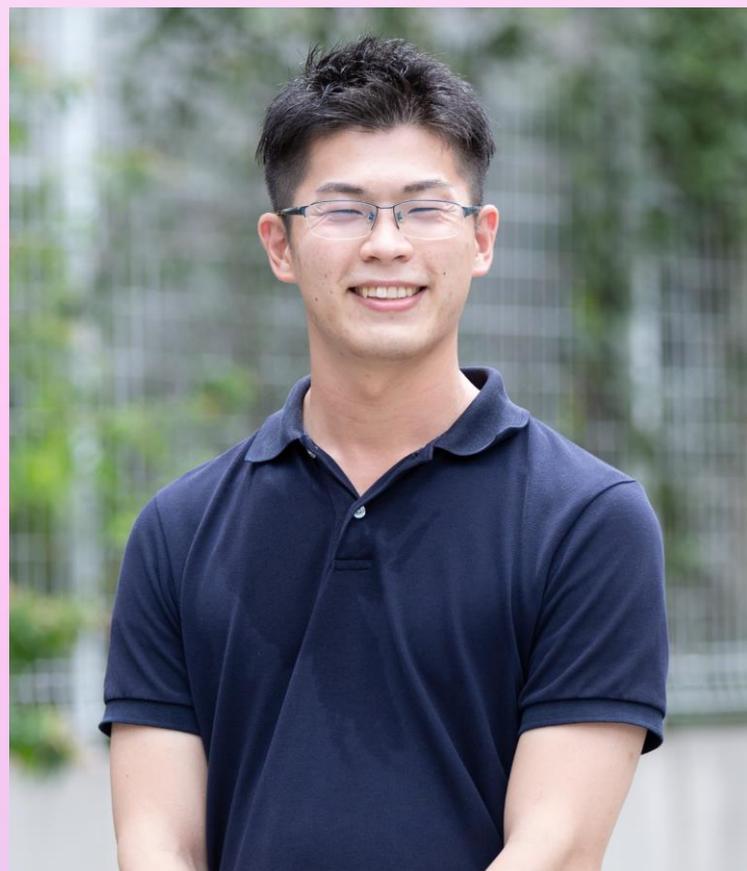
神経心理学とは脳を中心とする神経系と、言語・認知を中心とする精神機能との関係を究明、主に脳の損傷による精神への影響を研究する学問です。

そして私達がメインで関わっている精神疾患は脳の働きの変化によって、感情や行動などに著しいかたよりが見られる状態と定義されています。

私の経験上での印象ではありますが精神科領域に従事している方は脳血管障害や高次脳機能障害といった神経心理学に分類される疾患に対して苦手意識や別物として扱う方が多いと思いますが、どちらも脳機能を取り扱っている学問に変わりがないと私は思っています。

正しく脳機能やアセスメント方法を知る事で精神疾患のアプローチ方法に幅が出来ると思い、私は今年の11月に神経心理士講習会のweb研修に初参加しました。脳や神経、脳局在を解剖学内科学的に確認しどの部位でのどの様な機能を担い、そしてどのような障害が出てくるか。また、それに対してのアセスメントツールの紹介があり適切なものを選ぶ事を学べました。

精神科の作業療法と聞くと大多数の方が”何かモノづくりをする”のをイメージしていると思います。



よく、傍からみると遊んでいるだけのように見えると言われることがありますが、作業分析などのエビデンスに基づいてアプローチをしておりますが具体的にどの脳機能や精神・認知機能へアプローチしているかと質問されると返答が難しく感じることもありました。

身体と脳の機能を把握する事で提供あるいは協業する作業が治療的なものであると自信を持って言えるようになると考え神経心理学のエッセンスを今後の精神科作業療法に生かしていきたいと思えます。

サテライト都立大 作業療法士 鈴木雄亮

お知らせ

左：フェイスブック、
右：インスタグラム
のお知らせ →



ハートフル5人目の公認心理師になります！！

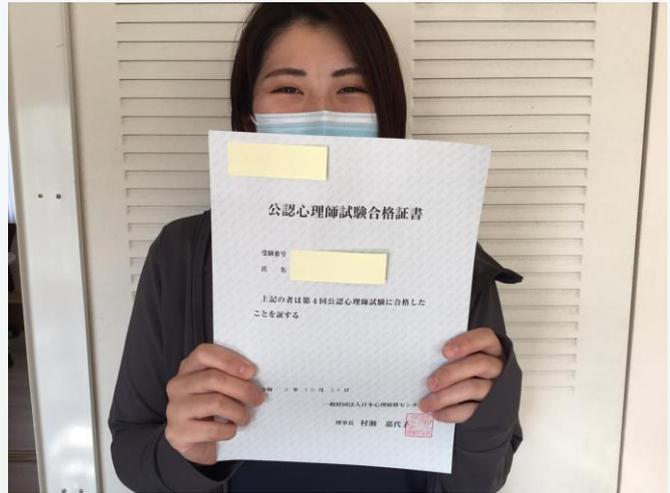
今年行われた第4回公認心理師試験に都立大スタッフが合格しました。

おめでとう！！

今回合格者12,329名のうちの一人です。

仕事と受験勉強の両立で、毎日睡魔と闘いながら合格を勝ち取ったとのこと。

すでに公認心理師として活躍しているスタッフから、おすすめの参考書や勉強法に関して沢山アドバイスをうけ、試験直前のあたたかいメッセージも後押ししてくれたようです。



本人より「ハートフルのスタッフをはじめ、温かいお言葉をかけていただきありがとうございます。これから知識をつけながら訪問場面でも活かせるよう努力していきたいです。」
今後より一層の活躍を期待します！

東京2020オリンピック感染対策班による COVID-19最新感染対策研修を受けました

2021年12月 感染対策最前線でご活躍の感染症認定看護師 坪田さんとのご縁をいただき、ご講義をしていただきました。

「なんの為にグローブをつけるのでしょうか？」

私たちは、いつでも「なぜ」それが必要なのかの根拠を持って仕事をしているはずなのに、このCOVID-19によって、それが少し鈍くなってしまったのかもしれない。

不要なグローブの装着をやめ、正しい手指消毒を。そして、グローブよりアイガードの大切さを改めて感じた1日でした。



認知症・精神科専門

ハートフル訪問看護ステーション

中目黒 目黒区上目黒2丁目15-6 川鍋ビル4階
都立大 目黒区自由が丘1-19-21

TEL 03-6412-8830

サービス提供エリア:

区内全域：目黒区

一部地域：世田谷区、品川区、港区、大田区

次回ハートフル通信は、2022年3月発行予定です

発行人：ハートフル訪問看護ステーション広報委員会